

マンスリータイムズ

和歌山県立紀伊コスモス支援学校園部分校

平成22年11月号

そのべの学校開放月間！

学校まわりのもみじの葉が紅く染まり、とても美しい紅葉の季節です。しかし暦のうえではもう冬。猛暑の夏からあつと言う間に「秋」が過ぎ、そして朝晩はとても冷え込む「冬」がやってきて、体調管理に気を使う季節になりました。

11月に入って風邪で欠席する子どももいましたが、園部の子どもたちはみんな元気に校内を走り回っています。過日、小学部、中学部のマラソン大会がありました。風の吹く紀ノ川河川敷を、寒さなど吹き飛ばすような、たくましい姿、かがやく表情で走り抜いてくれました。一人ひとりが自分の目標をもち、一生懸命走ったあとは、満足感と自信に満ちあふれた表情をしていたのが印象的です。この自信がきっと、次の学習、次のステップにつながると確信しています。



さて、11月は、「そのべの学校開放月間」と名付けて、園部分校の教育活動をご覧いただき、「学校」を知っていただく機会を設定してまいりました。前述の小学部、中学部マラソン大会では、寒い中ご参観いただき、ありがとうございます。我々職員も、子どもの雄姿に感動しました。特に中学部の大会では、男子女子ともに、歴代最高新記録で2年生が優勝しました。この自信が、きっと今後の学習の糧になると確信しています。小学部は、授業参観の設定で、お父さんお母さんと一緒に走った子どもたちはとても嬉しそうな表情でした。保護者の皆様方には、ご多用の中、足を運んでいただき、ありがとうございます。

また、本校では月に2回お昼休みの時間に「おはなしのくに」と題して、絵本等の読み聞かせ活動を行っています。本校の職員や、中学部の先輩が交代で

「読み手」として取り組む他、地域の皆様方にもゲストティーチャーとしてお越しいただき、様々な絵本や紙芝居の読み聞かせを行っています。11月は、県立向陽高校の生徒さんが5名来校し、絵本や紙芝居、手品を披露してくれました。園部の子どもたちは、お兄ちゃんお姉ちゃんの心温かい「読み聞かせ」や「マジックショー」に見入り、聞き入っていました。



12月以降も、「読み手」としてボランティアいただける方を募集しております。ぜひとも、園部分校に通う子どもたちのために、よろしく願いいたします。

月日の経つのは早いもので、もう師走。12月は「走るように過ぎる」と言われますが、今年の学習の締めくくりとして、しっかり「まとめ」の月としたいと考えます。保護者の皆様方、地域の方々には、12月も、どうぞよろしくお願い致します。

12月

- 5日 (日) 第12回学習発表会
- 14日 (火)・15日 (水) 個人懇談会
- 18日 (土) いきいき交流教室クリスマス会
ボランティア養成講座閉講式
- 24日 (金) 終業式

